

# 選 考 会

選考日	平成29年12月22日（金） 受付 13:15~
選考結果通知日	平成29年12月27日（水）
選考会場	高山市民文化会館 （高山市昭和町1-188-1 無料駐車場あり）
選考方法	面接・筆記（厚生労働省編一般職業適性検査）
持ち物	鉛筆数本

## 訓練カリキュラム

科目		科目の内容			訓練時間				
学 科	開講式・オリエンテーション・修了式	開講式・オリエンテーション(1H)、新ジョブカード説明(1H)、修了式(1H)							
	就職支援	履歴書・職務経歴書の書き方、効果的な面接の受け方			12時間				
	安全衛生	安全衛生の必要性、心身の健康管理、整理整頓の原則			3時間				
	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解			6時間				
	介護における尊厳の保持・自立支援	人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護			9時間				
	介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全			9時間				
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者自立支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション			15時間				
	介護におけるコミュニケーション	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームコミュニケーション			6時間				
	老化の理解	老化に伴うことからのからだの変化と日常、高齢者と健康			9時間				
	認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うことからのからだの変化と日常生活、家族への支援			9時間				
	障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかり支援の理解			9時間				
	ことからのだのしくみと生活支援技術（基本知識）	介護の基本的な考え方、介護に関することからのだのしくみの基礎的理解、介護に関することからのだのしくみの基礎的理解 生活と家事、快適な居住環境整備と介護			18時間				
	振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修			5時間				
	修了評価	筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）			1時間				
実 技	ことからのだのしくみと生活支援技術（生活支援技術）	ことからのだのしくみと自立に向けた介護（整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠）、終末期介護			96時間				
	ことからのだのしくみと生活支援技術（生活支援技術演習）	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習			30時間				
	文書作成演習	文書作成（文字入力、文章編集、表作成）、帳票作成（値入力、帳票編集、グラフ作成）、インターネット・電子メール、			63時間				
企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。					
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】	職場での夢	3H						
		求められる人材と地域の雇用状況	3H						
訓練時間総合計	306時間	学科	111時間	実技	189時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間
受講者の負担する費用	教科書代				8,743円	合計	8,743円		
	その他（				）				
	備考（	補講・修了評価再試験に係る費用が別途発生			）				